

羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

羽幌町役場は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、令和3年3月に策定した「第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第4章2に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

1 第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を令和3年度から令和12年度までの10年間とし、二酸化炭素排出量を基準年度である平成28年度に比べ最低5%削減することを目標としております。

対象	削減目標	目標年度排出量（令和12年度）
二酸化炭素	－5%	2,800,344（kg－CO ₂ ）

2 点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	平成28年度(基準年度)	令和7年度実績	増減量	増減率
	2,947,715	2,969,206	21,491	0.73%

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し0.73%の増加となっております。

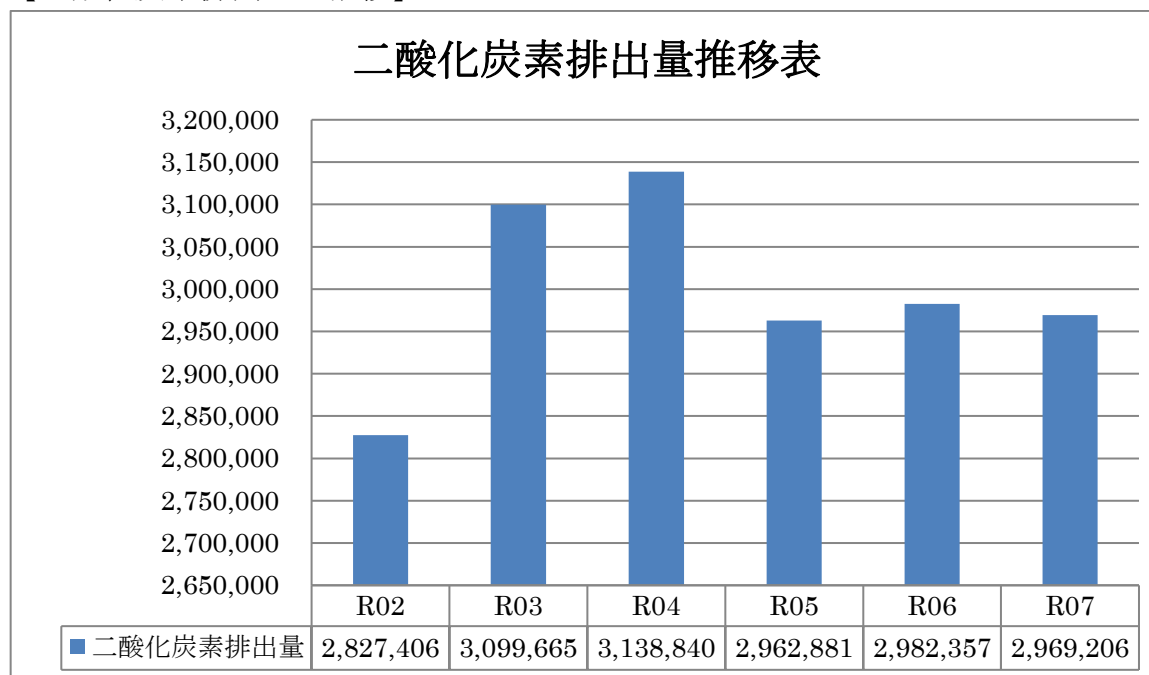
【燃料別二酸化炭素排出量表】

項目	二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)			増減率
	平成28年度	令和7年度	増減量	
電気	2,007,908	1,959,993	△47,915	－2.39%
灯油	518,082	533,492	15,411	2.97%
A重油	257,802	330,349	72,547	28.14%
ガソリン	41,793	26,965	△14,827	－35.48%
軽油	31,399	29,915	△1,484	－4.72%
LPガス	90,731	88,491	△2,240	－2.47%
合計	2,947,715	2,969,206	21,491	0.73%

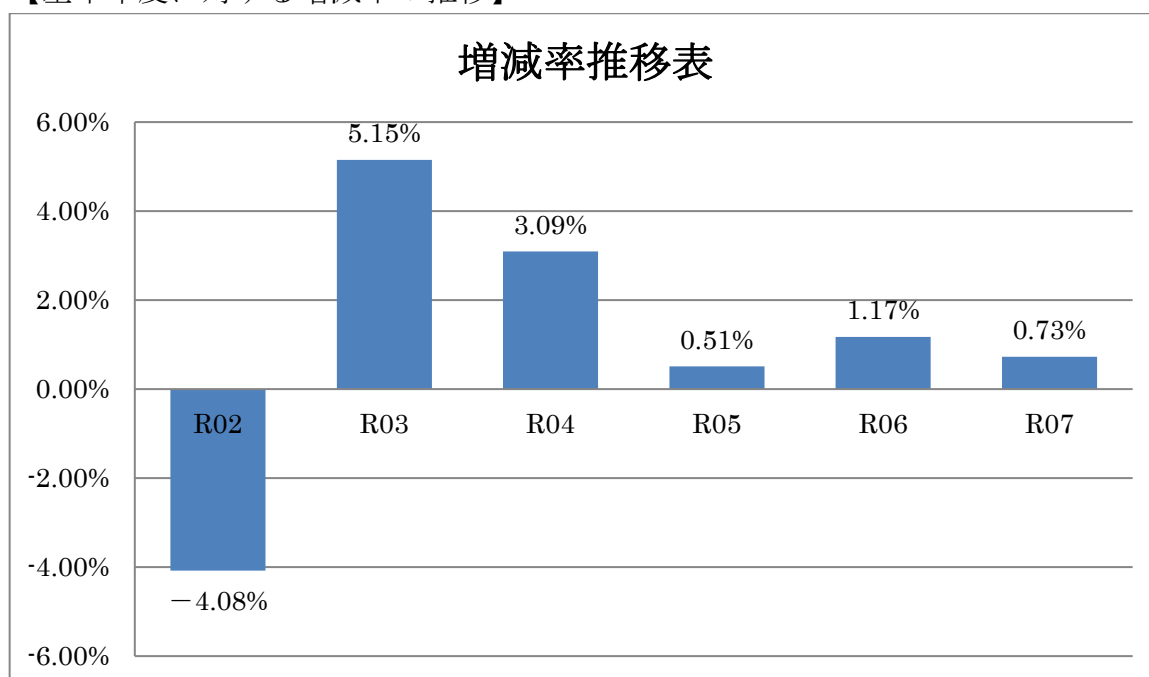
燃料別の二酸化炭素排出量については、電気、ガソリン、軽油、LPガスの項目で基準年度を下回っております。

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

【二酸化炭素排出量の推移】



【基準年度に対する増減率の推移】



3 今後の取組について

令和7年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して0.73%の増となり、目標である5%以上の削減を達成することは出来ませんでした。

次年度においても、「第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、引き続き職員の一人ひとりが節電等を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めていきます。